

平成23年

2月定例会
代表質問通告書

代 表 質 問 順 序 表

日	質問順	氏 名 (質問時間)	頁
2/7 (月)	1	青 木 一 郎 (40分)	1
	2	中 山 輝 男 (30分)	1
	3	沢 田 力 (38分)	2
	4	高 柳 俊 哉 (35分)	4
	5	高 木 真 理 (35分)	5
2/8 (火)	6	花 岡 能 理 雄 (27分)	7
	7	輿 水 恵 一 (27分)	8
	8	山 崎 章 (22分)	10
	9	戸 島 義 子 (21分)	10
	10	関 根 隆 俊 (30分)	11
	11	長 谷 川 浄 意 (21分)	13

1 番 青 木 一 郎 (4 0 分)

- 1 平成 2 3 年度予算編成について
 - (1) 予算編成の基本的な考え方について
 - (2) 予算案の特色について
 - (3) 市税収入の確保策について
- 2 さいたま市誕生 1 0 周年を迎えて
 - (1) 愛着度の高い誇りあるさいたま市への取り組み (さいたま市ブランド) 目指すべき都市イメージの形成について
 - (2) 周年事業 (式典、イベント) の概要について
- 3 二つの高齢化について
 - (1) 高齢化対策について。超高齢社会を控え、本市の高齢者施策の基本的な方向性について
 - (2) 公共施設マネジメント推進事業について。総合的な視点による効果的かつ効率的な管理運営を推進するための公共施設マネジメント計画の策定について
- 4 校舎の耐震補強工事について
 - (1) 早急な整備が必要とされる校舎の耐震補強についての整備進捗状況について
- 5 水道管の耐震化について
 - (1) ライフライン確保のための老朽施設の大規模更新や耐震補強の進捗状況について
- 6 市立養護学校増築及び (仮称) 内野地区公民館整備事業について
 - (1) 地域のコミュニティ活動や生涯学習の拠点としての施設整備について

2 番 中 山 輝 男 (3 0 分)

- 1 南平野土地区画整理事業について
 - (1) 換地処分に向けた現在の状況について
 - (2) 今後の予定について
 - (3) 都市計画道路上野長宮線の整備について
春日部市分の整備協議の状況について
- 2 江川土地区画整理事業について
 - (1) 現在の事業の進捗状況について
 - (2) 事業完了の時期について
- 3 岩槻駅西口土地区画整理事業について
 - (1) 現在の建物の移転を含めた事業の進捗状況について
 - (2) 岩槻駅西口駅前交通広場、岩槻駅西口駅前通り線の今後の事業予定について
 - (3) 岩槻駅舎改修事業について
デザインアンケートの結果について

今後のスケジュールについて
- 4 地下鉄7号線の延伸について
 - (1) 平成22年度の取り組み状況について
 - (2) 平成23年度の取り組み内容について
 - (3) 市長の決意表明について
- 5 (仮称)岩槻人形会館について
 - (1) 他の観光拠点との連携、展示内容、管理体制について
 - (2) 開館に向けた今後のスケジュールについて

3番 沢田 力(38分)

1 地域主権改革について

- (1) 国や埼玉県との関係をどのように考えるか（大阪都、新潟州に対する市長の考え方）
- (2) 特別自治市（仮称）とはどんな自治体でなぜ目指すのか

2 都市開発について

- (1) さいたま新都心第8 - 1 A街区はどうなるのか
- (2) 見沼田圃の保全、活用はどうなるのか
- (3) 市庁舎移転の検討は進んでいるのか

3 経済、雇用、環境政策について

- (1) 市議会の提言に対していかに対応するのか
- (2) ライフサイエンスなどの産業集積をいかに進めるか
- (3) E - K I Z U N A Project について、総合特区制度の活用や、サミット・フォーラムは今後どうなるのか

4 子育て、教育政策について

- (1) 女性の就労M字カーブをさいたま市はいかに解消するのか
- (2) 幼児教育（就学前教育）のあり方をどのように考えるか
- (3) 教職員の質をいかに維持向上させるか
（コミュニティスクールの導入に対する市長の考え方）

5 公文書管理と文化芸術政策について

- (1) 公文書館設置へ向けいかに検討しているか
- (2) 収集、寄贈資料をいかに管理しているか
（大西民子氏や藤山一郎氏の遺品など）
- (3) プラザノースで開催された市展をいかに評価しているか

6 大宮駅周辺のまちづくりについて

- (1) NHKさいたま支局移転はどうなるのか
- (2) 大宮区役所や市民会館おおみやの再建計画と周辺住環境（ゴミ屋敷）への対応はどうなるのか
- (3) （仮称）大宮駅西口第四地区複合施設はいかに整備されるか

4番 高柳 俊哉（35分）

1 市長の政治姿勢について

- (1) これまでの市政を振り返って
- (2) 平成23年度予算について
健全財政の維持と市債発行方針は何か

予算編成過程の公開はどうなったのか

子ども手当で計上についての経緯は
- (3) 新しい公共について
改めて、市長の認識を問う

協働を進める全庁的な庁内体制整備は

市民活動サポートの地域拠点づくりは

2 持続可能な都市づくりに向けて

- (1) 行財政改革の取り組みについて
事務事業総点検と行財政改革公開審議の意義と成果をどう認識しているのか。今後の活用はどうなっているのか
- (2) 市民負担の限界についてのとらえ方について
市民生活の中で、行政が徴収する税や保険料、使用料などが、市民の負担能力を超えていないか把握が必要と考えるが

3 魅力と個性あるまちづくりに向けて

- (1) 文化芸術都市「さいたま」創造のために
市内体制整備と市民とのパートナーシップは
- (2) 都市と自然の共生、歴史的遺産等の活用に向けて
- (3) 今後の交通政策について

5番 高木 真理(35分)

1 子どもが輝くさいたま市へ

- (1) 子ども未来部が局になった組織改正による効果は
- (2) 次世代育成支援対策行動計画の後期計画「さいたま子ども・子育て希望（ゆめ）プラン」が平成22年度から実施されているが、重点プログラムにある各事業の初年度の取り組みの進捗と評価は

- (3) 放課後児童クラブについて

公設と民設の保育料格差、施設格差、指導員の待遇改善、施設整備の際の物件確保困難、学校内施設整備の促進など、早急に対応しなければならない課題を抜本的に解決する意気込みは。また、それぞれいかに解消するつもりか

地域の実情に合致した待機児童対策を打たなければならないと考えるが、具体的な取り組みは

- (4) 児童館について

本市における児童館の位置づけと配置方針について

大型児童館（仮称）さいたま市子ども総合センターと各地の児童館はどのような連携で効果を生もうとしているのか

中学生や高校生の居場所づくりについて、児童館をどう位置づけているか

- (5) 子どもの遊び場について

子どもにとっての遊び場の保障の考え

長期的なあるべき姿をどう位置づけ、今後どのような計画や取り組みで整備を進めていくのか

(6) どちゃれについて

さいたま土曜チャレンジスクールの評価、課題点と成果をどのようにとらえているのか

学校ごとに違ったやり方でよいのだが、これだけは全市共通で進めたいと考えているポイントはどこか

2 年を重ねてもいきいきと暮らせるさいたま市へ

(1) (仮称)さいたま市安心長生き条例策定予定だが、どのような条例を目指し、その効果をどう期待するのか

(2) 将来本市が目指す理想の介護の形について、具体的に予想されるそれぞれのサービス量をもって、その全体像を伺う

(3) 介護者ケアの取り組みの進捗と実績は。取り組みの前提として、実態把握が必要だが、聞き取りによる徹底調査の実施予定は。介護者ケアの将来の目指す姿とそれに照らした現状の位置づけについて

3 元気なさいたま市をつくるために

(1) 商店街支援について

商店街の活性化に対する来年度の取り組みについて

商店街活性化には商店、商店会自身の努力が不可欠だが、それを促すB I D制度の導入に対する考えについて

(2) 入札改革について

本市のこれまでの入札改革の実績とその効果について

今後、総合評価方式を拡充し、また分離分割発注をふやすことなどにより市内中小企業の受注機会をさらに拡大することについて

(3) 区役所改革について

区役所改革の課題と優先順位、スケジュールについての考えと今後の取り組みについて

4 社会的包容力あるさいたま市へ

(1) 生活保護受給者の就職について

生活保護を受けざるを得なくなった稼働年齢層の人たちへの就職支援について、新年度の取り組みは。今年度の自立生活支援による就労支援のあり方の検証について

(2) ひとり親家庭支援について

今後どのような視点で支援の充実を図っていくのか。また、現行の支援制度を生かした生活安定への取り組みをどのように行っていくのか

(3) 障がい児者支援について

ノーマライゼーション条例制定など取り組みが進むが、さいたま市障害者総合支援計画との関係も含め、今後どのような姿勢をもって障がい児者支援に取り組んでいくのか

5 県との連携について

(1) 県の施設と本市のまちづくりの連携について

(2) 県と本市が共同でさいたま新都心に対して全体構想を練る必要性は。さいたま新都心第8 - 1 A街区におけるその後の県との協議の進捗についてもあわせて伺う

6 番 花 岡 能 理 雄 (2 7 分)

1 市長の政治姿勢について

(1) 経済対策について

(2) 子ども手当の見解について

(3) 行財政改革に対する市長の決意と今後の進め方について

(4) 市民の声、現場の生の反映について

(5) 情報の透明化の推進について

2 教育政策について

(1) 学校や教職員への支援について

学校への人的な支援について

教員の休職の現状と支援について

きめ細かな指導の必要性と体制の整備について

- (2) 大学との連携について
 - (3) 図書館の充実について
 - (4) 学校警備員について
- 3 新交通システムの整備について
- (1) 民間事業者と運賃補助の連携によるデマンド型乗り合いタクシーの導入について
 - (2) 電気自動車シェアリングの導入について
 - (3) コミュニティサイクルの導入について
- 4 防災対策について
- (1) さいたま市の被害想定について
 - (2) 帰宅困難などの対策について
 - (3) 防災マニュアルとガイドブックの見直しについて
 - (4) 防災情報及び市民応援について

7 番 輿 水 恵 一 (2 7 分)

- 1 新しい発想による行財政改革の推進について
- (1) 真の地方分権、地域主権の確立について
 - 国との連携による国策による公共施設誘致のための体制整備について
 - 都市間連携による効率的で効果的な事業展開について

- (2) 市民との協働による行政運営について
ボランティアポイント制度の拡充による市民参加のまちづくりについて

企業の社会的活動や社会的企業の育成による公共的サービスの拡充について

業務委託による民間力の活用を進めるための公的サービスの管理体制の構築について

- (3) 自治基本条例と行政改革の整合について
自治基本条例の検討の進捗状況について

市民参加のまちづくり、社会的企業の育成、民間力の活用について

2 病気の予防と早期発見、早期治療の推進について

- (1) 女性特有のがん検診の推進について
女性特有のがん検診の必要性について

無料クーポン券の利用状況について

検診の受診率の現状と向上への取り組みについて

- (2) 新生児、乳幼児の病気の早期発見、早期治療について
新生児代謝異常の検査項目（タンデムマス）の拡大について

神経芽細胞腫のマスクリーニングの実施について

3 心豊かに暮らせる社会環境の整備について

- (1) うつ病、ひきこもり等の予防対策の推進について
こころの健康センターにおける児童への対応の現状について

子どもの心の健康管理のための体制の拡充について

- (2) 在宅介護を支えるレスパイトケア事業の推進について
レスパイトケア事業の現状について

地域の介護、医療施設との連携による事業の拡充について

- (3) 体と同時に心の治療を進めるリエゾンの展開について
市立病院におけるリエゾンの実施状況について

今後の展開と拡充について

- (4) ノーマライゼーション条例の制定と今後の展開について
市民への周知と相互理解の推進について

具体的な組織整備や事業展開について

8 番 山 崎 章 (2 2 分)

1 市長の政治姿勢について

- (1) 予算の特徴と予算の組み替え提案
開発を聖域とせず計画の中止、見直しを

組み替え提案についての市長の見解

新クリーンセンターの建設について

- (2) 地域主権改革について

- (3) 消費税増税について

- (4) TPPについて

- (5) 地域経済の活性化と雇用問題について
住宅リフォーム助成制度について

公契約条例の制定について

中小企業振興条例の制定について

9 番 戸 島 義 子 (2 1 分)

1 市長の政治姿勢について

(1) 国民健康保険制度について

国保都道府県単位化（広域化）問題について

国保一部負担金減免制度について

国保税引き下げに対する市民要望について

(2) 後期高齢者医療制度について

(3) 介護保険について

(4) 保育行政について

子ども・子育て新システムについて

保育所の待機児童解消と保育条件の規制緩和について

学童保育について

(5) 少人数（35人）学級の実施について

10番 関根 隆俊（30分）

1 平成23年度当初予算（案）について

(1) 新規事業の目玉に介護予防ボランティアポイント制度があるが、その内容とねらいは何か。また、ポイントは譲渡できるのか

(2) 予算編成において責任と共感・共汗という言葉を踏まえて、取り組んだ事業があるか

(3) 健全財政の取り組みについて

2 しあわせ倍増プラン2009について

(1) しあわせ倍増プラン2009の進捗状況について

(2) 平成23年度については、どこに力点を置いて進めるのか

3 待機児童問題について

- (1) 待機児童を解決する方策について
- (2) 認可保育所への株式会社の参入について

4 児童虐待について

- (1) 24時間児童虐待通告電話の実績と対応状況について
- (2) 児童虐待を防止するためのマニュアルの策定について
- (3) 虐待する親などに対する更生プログラムを策定すべきと考えるがいかかか

5 老人福祉センターについて

- (1) 老人福祉センターの指定管理先である社会福祉事業団に対する指定管理料の金額、その他補助金等があればその金額はいくらか
- (2) 同事業団では、コスト削減やサービスの向上のため、どのような経営努力を行っているのか
- (3) 管理委託料の収支や管理運営について市民がチェックする制度を設けるべきと考えるがいかかか
- (4) 武蔵浦和駅再開発事業内の老人福祉センターはどのようなものか

6 生活保護世帯の学習支援について

- (1) モデル事業の内容はどのようなものか。また課題は何か
- (2) 高校進学への支援、進学後の支援など対象の拡大、開催場所の拡大が必要と思うが、いかかか

7 (仮称)岩槻人形会館について

- (1) 埋蔵文化財の発掘で計画が遅れていると聞いているが、他に遅れの原因があるのか
- (2) 地域活性化の拠点として、どのような工夫がなされているのか

- (3) 管理運営にボランティア、お年寄りの活用を考える必要があると思うが、
いかがか

11番 長谷川 浄意(22分)

1 市長の政治姿勢について

(1) 予算編成について

平成23年度予算編成について

(2) 行財政改革について

提案型の公共サービス民営化制度について

行財政改革の推進について（外郭団体の統廃合）

(3) 区役所機能の充実について

区役所改革について

コミュニティ会議に代わる市民活動ネットワークと今後のスケジュールについて

(4) 健康、長寿について

高齢者の生きがい、健康、福祉の充実などを、総合的にまとめた（仮称）さいたま市安心長生き条例の制定について

部局を超えたまちづくりによって、生活習慣病を予防する、スマートウェルネスシティ構想への取組みについて

2 危機管理体制の構築について

(1) 総合防災情報システムの内容について

3 見沼基本計画について

(1) さいたま市見沼田圃基本計画から更なる施策展開について

4 消防行政について

(1) 消防力の強化について

(2) 緑区内複合公共施設について

5 教育行政について

(1) 日本一の教育都市を目指してについて